

池原 昭治

さやまの今本



野仏散策のすすめ

いま、狭山の雑木林周
辺は紅葉がちらほら観ら
れ、私たちの目を楽しま
せてくれます。

そんな中、古い街道沿い
にひっそりとたたずむ野
仏があります。不老川近く
の辻には、弁天様が、頭に鳥
居をいただき、右手に宝
剣、左手に宝珠を持つ姿
で、台座には波を切つて走
る帆掛舟が刻まれていま

す。これは
宝船を意味
するもので
しょう。ま



た、道しるべも兼ねてお
りまして情報の少ない昔
のこと、路傍に立つ野仏
によつて、多くの旅人が
救われたことでしょう。

雑木林の中には、お地
蔵さまが童子たちの安全
を祈るかのように、穏や
かなお顔をたたずんでい
ます。台座の横には、誰が
お願いしたものか泥のだ
んごが一つ上がつていま
した。願いが無事になつ
たときは、米の白いだん
ごを供える習わしになつ
ています。

お茶畑の片隅には、小
さな庚申さま。ちよつと
おつかない顔をした青面
金剛が邪鬼を踏みつけて
私たちをにらみつけて
います。その下には、見ま
い、聞くまい、話すまいの
三猿が彫られています。
隠れた野仏を訪ね、深
まる秋を散策するのもし
いものです。

市民の作品展

俳句

狭山市俳句連盟の選に
よる作品を掲載します。

爽やかや街路樹までが深呼吸

矢部 正水

古びたる母の手鏡鉦叩き

山下 陽子

鏡台に使わぬ薬十二夜

谷口 紫風

秋澄むや光集める水鏡

宝井 孝子

上り月慶事にとつておきの酒

小宮 和代

冷やかや蔵の二階の和綴本

浅野喜代子

編集後記



先月、智光山公
園にある都市緑化
植物園で初めての
「植物園まつり」が
行われ、花や緑を
求める多くの来場
者でにぎわいました。

私たちの生活に潤いとやすらぎ
を与えてくれる「緑」。いつも身近
に置いておきたいものです。

バラ園のバラも終わりを告げま
すが、植物園では年間を通じてさ
まざまな展示や講習会を行つてい
ます。先日、植物園のホームページ
もオープンしました。この広報紙
とともに植物園の情報をお届けし
ていきます。緑と健康で豊かな毎
日をお過ごしください。

分かるかな？

今月の写真クイズ

写真は、今月
号に掲載した写
真の拡大写
真です。何ペ
ージの何の写
真でしょう？



正解者の中
から、抽選で5名に記念品を差し上げ
ます。官製はがきで広報課あてにお
送りください。
締切り11月30日(木・当日消印有効)

10月号の答え
13ページ・ひ
とまち写真館の
「バツタの模型」
の写真でした。



👁️で見る「さやま」

人口と世帯(市民課)	11月1日現在(内は前月比)
住民基本台帳人口	外国人登録人口
男 80,020人(-37人)	907人(+5人)
女 77,625人(+15人)	1,174人(+12人)
合計 157,645人(-22人)	2,081人(+17人)
世帯 62,688世帯(+54世帯)	1,516世帯(+9世帯)

10月の火災・救急件数(消防本部)
火災件数 3件(建物3件)
救急出動件数 471件(搬送人員455人)